

高齢者福祉事業

特別養護老人ホーム第二松丘園の開設により、拡充が図られた高齢者福祉については、引き続き老人福祉施設入所措置事業やショートステイ・デイサービス事業等を積極的に推進し、関係機関との連携を強化しながら、さらに充実したサービスの提供がでいるよう努めます。なお、高齢者福祉のための予算は3億683万8千円で、他の事業と比較して大規模なものとなっています。

介護保険モデル事業

平成12年度の公的介護保険制度施行に向け、今年度は、新たに介護保険係を設けて、要介護者リストの整備や介護支援専門員の養成等のモデル事業を行い、介護保険制度の円滑な実施に向けた準備を進めます。

健康で生きがいのある町づくりを推進するため、各種健康診査や健康に関する相談・指導・教育に関する事業を実施します。特に今年度は、低体重出生児の増加問題と育児不安対策のため、妊娠婦・乳幼児の訪問指導や児教室の充実を行います。

春ねぎ価格安定事業

昨年6月に当町の春ねぎが国の産地指定を受けたことに伴い、春ねぎ価格安定事業に対する助成を行います。これにより、春ねぎの価格が著しく下落した場合に、生産者は救済を受けられ、安定した経営が補償されることとなります。

園芸施設化促進事業

近年、施設園芸作物である小松菜等の導入が検討されていましたが、これにはパイプハウス等の施設整備に多額の経費を伴うことから、生産者の負担を軽減するため農協が実施する園芸施設のリース事業に対し助成を行います。

緊急生産調整対策事業

豊作による大量の過剰米の発生や自主流通米価格の激激な下落、生産調整実施者の不公平感の高まり等により平成8年度から行われてきた新生産調整推進対策が打ち切られ、今年度から2か年間の緊急的な取組みとして、緊急生産調整推進対策が実施されることとなりました。この対策により、当町に配分された転作目標面積は、昨年度と比較して100・9ヘクタール増加しました。配分面積が過去最大となつたことから、町では転作奨励金の見直しを行い、目標達成

のために努力するところですのと、関係者のみなさんのご理解とご協力をお願いします。

排水対策事業

農作物の湛水被害を防止するため、県が事業主体となり町が費用の一部を負担して行っている県営湛水防除事業（木戸地区）と県営かんがい排水事業（橋場地区・小川台地区）については、関係機関に働きかけながら一日も早い完成を目指します。

商工業対策事業

商工業対策として、中小企業者の経営安定、合理化、設備の近代化を促進するため、引き続き振興資金の利子補給を行うとともに商工会の活動を積極的に支援します。なお、商工会を中心となり行っていた町の特産品開発事業については一応の目処がたつたことから、今年度から新たに販路開拓に対する補助金を予算措置しました。

道路・橋梁整備事業

今年度は、町道0102号線（傍示戸地先）・町道0106号線（作間内地先のスクールライン）・町道0107号線（役場前と給食センター前）を中心とした転作目標面積は、昨年度と比較して100・9ヘクタール増加しました。配分面積が過去最大となつたことから、町では転作奨励金の見直しを行い、目標達成

南条地区へのスポーツレクリエーション施設整備計画について

南条地区スポーツレクリエーション施設整備事業

側の横芝堰付近に整備することとし、今年度からその準備に入るために、橋梁予備設計業務の委託に関する経費と進入路となる町道の道路改良に伴う予算を措置しました。



マレットゴルフは、ただ今人気急上昇！

ては、事業名を「(仮称)ふれあいと憩いの広場整備事業」とし、基本・実施設計、測量及び地質調査を行うための予算措置をしました。なお、昨年度に作成した基本計画による施設の概要是、小田部地先の約3万8000m²の敷地を利用して、マレットゴルフ場をメイン施設とし、グラウンドゴルフやゲートボールはもちろんサッカー場としても利用できる多目的広場やキヤ